

おしえて!

# あなたの身近な男女共同参画

## 30号ご意見募集結果

多数のご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。一部をご紹介させていただきます。(プレゼントの当選は発送をもってかえさせていただきます)

昔、若い頃に東京の会社で働いていたが、掃除やお茶汲みは女性たちの役割だった。ある時、取引先の会社の人にお茶を入れて運んだが、取引先の営業の人は2人とも女性だったので驚いた。働いていた会社では、営業の仕事はすべて男性が担当していた。事務の仕事は面白くなかったため、ある日上司に「営業の仕事をやらせて下さい」と言ってみたが「女性だからダメだ」と言われ、がっかりしたものだ。現代ではこのようなことはないだろうが、女性の能力を育てたり開発するためにも女性に研修を受けさせて出世の道を作ってあげること企業の仕事だと思う。

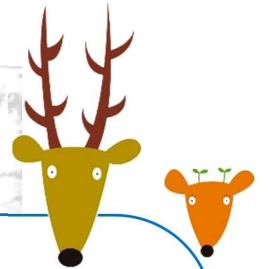


(『eパートナーちば』の感想)

はじめてみましたが、地域で色々な活動をしている方がいるんだなあと思いました。これからもがんばって活動していただきたいです。



亡くなった夫は家の中のことは全くやらない人でした。しかし、そんな夫を見て育った息子や孫(男)は、けっこう食事の支度などしてくれます。コロナで家で仕事をする機会が多いので昼食などパッと簡単なものを作ったりするのを見て時代がかわったことを痛感しています。



(『eパートナーちば』の感想)

『第5次千葉県男女共同参画計画』の策定の中では、『教育』が重要だと思う。学校や家庭の中で『男女は対等な人間である』『男女ともに経済的自立を果たすとともに男女ともに家事・育児を担いつつ生きる』という男女平等教育を実践し、男女が人間らしくいきいきと生きてほしい。



今回の募集テーマは次ページへ